



ドライバーの健康

【兵庫】不規則な生活を強いられるがちなトラックドライバー。食事も外食やコンビニエンスストアの弁当が多く、運動不足と肥満の人が目立つ。個人の判断で揚げ物を控

食生活管理が不可欠

えたり、野菜を多く取るよう気を付けたりするケースはあるものの、会社として個々の食事内容まで管理するのは難しい。ただ、食生活を含めた生活習慣と運転中の病気発症の関連性を指摘する調査結果も出ており、安全確保のために立寄るポートアイランド(神戸市中央区)の「ハーバー

は、関東から来た長距離ドライバーの男性(36)。ポートアイランド(神戸市中央区)に運動不足と肥満の人が目立つ。個人の判断で揚げ物を控えるのは難しい」と話す。

「なるべく野菜サラダなどを食べるようにしているが、なかなかバランスの良い食事を取るのは難しい」と話すのは、関東から来た長距離ドライバーの男性(36)。ポートアイランド(神戸市中央区)にあるコンビニでカップラーメンとおにぎりを買い求めた。

昼食を買うために立ち寄った、九州の運送会社に勤務する長距離ドライバーの男性(32)も「食事のメニューに気を付けたいが、食費を抑えるためにどうしても安くボリュームのあるものになってしまつ」と強調する。

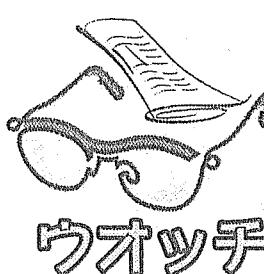
ドライバーが利用する」と多いコンビニの弁当は、塩

高血圧、突然死つながる

分の高いものが中心。加えて、睡眠不足や喫煙といった高血圧を招く要因が重なる。NPO法人ヘルスケアネットワーク(OCHIS、武田裕理事長)の作本貞子副理事長は、「睡眠とアルコール管理は、睡眠時無呼吸症候群(SAS)という結果も明らかになっており、快適な睡眠を得られない人も少なくない。

そのため、睡眠、喫煙、飲酒、運動と併せて食事のコントロールが重要。作本氏は「最近のコンビニはサラダや総菜が充実しているので、選び方を工夫して栄養バランスの取れたものを食べるよう心掛けて欲しい。管理者はドライバーを指導する際、良く眠っているか、健康状態に問題がないかをチェックするほかに、栄養が偏らない食事を取るよう働き掛けはどうか」とアドバイスする。

(水野 正博)



「活動習慣アンケート」で、血圧が高い人ほど「熟睡できない」との回答。高血圧者の4割が睡眠時無呼吸症候群(SAS)という結果も明らかになっており、快適な睡眠を得られない人も少なくない。

4割が睡眠時無呼吸症候群(SAS)という結果も明らかになっており、快適な睡眠を得られない人も少なくない。そのため、睡眠、喫煙、飲酒、運動と併せて食事のコントロールが重要。作本氏は「最近のコンビニはサラダや総菜が充実しているので、選び方を工夫して栄養バランスの取れたものを食べるよう心掛けて欲しい。管理者はドライバーを指導する際、良く眠っているか、健康状態に問題がないかをチェックするほかに、栄養が偏らない食事を取るよう働き掛けはどうか」とアドバイスする。